

海岸堤防等の老朽化対策により、越波・浸水被害を防止する

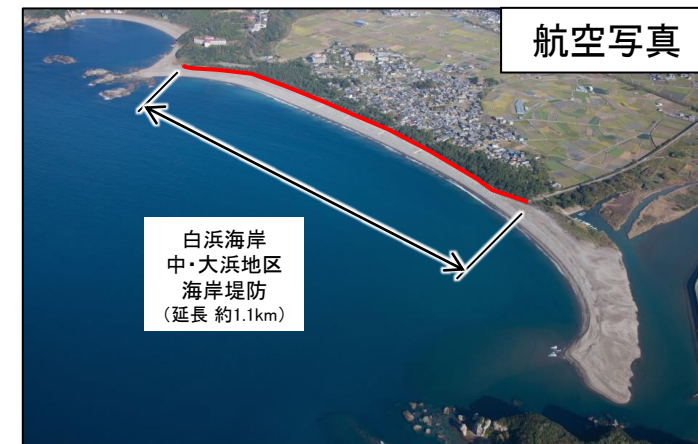
【対策】82 海岸保全施設の老朽化対策

対策概要:「予防保全型の維持管理」への転換に向けて、要対策施設等の対応及びライフサイクルコストの縮減につながる取組を推進するため、事後保全段階の海岸堤防等において、海岸保全施設の機能の回復を図り、修繕・更新を実施する。

府省庁名:農林水産省・国土交通省

【事例】^{しらはまかいがん}白浜海岸 海岸メンテナンス事業

- 実施主体:和歌山県
- 実施場所:和歌山県西牟婁郡白浜町
- 事業概要:白浜海岸は台風の常襲地帯であり、高潮や高波の被害を受けるリスクが高いことから、海岸堤防等の海岸保全施設の機能を維持する必要がある。当該施設は築後約50年以上が経過しており、高潮や高波による越波・浸水被害を防ぐため、海岸堤防等の老朽化対策を実施している。
- 事業費:約1.2億円(令和5年3月末まで)
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約1.0億円)
- 効果:老朽化した海岸堤防等の修繕や更新を実施し、施設機能を回復することで、高潮や高波に対して背後地への越波・浸水被害を防止することが期待される。



対策実施状況

海岸堤防が適切に機能を発揮するよう、老朽化対策を実施

